

* 編集後記 *

本年4～6月の期間で実施されたIGS本部理事選挙で日本支部から推薦した久保幹男氏：エターナルプレザーブ（株）が無事当選されました。日本支部から初めて民間会社の技術者が推挙されたこともあり、本号展望で久保様より就任のご挨拶と新任IGS本部理事の思いと合わせてご執筆して頂きました。

技術報文では、鉄道事業へのジオシンセティックスの幅広い用途展開、軟弱地盤状に施工された「RRR工法」施工事例の鉄道関連で2編の報文のほか、港湾構造物や地中に生じた隙間の充填に使える新しい「ジュウテンバック工法」についてご執筆いただきました。3編の技術報文は、厳しい現場条件での施工事例のほか新しい用途展開も含まれた内容でジオシンセティックスの設計・施工にあたり参考にして頂ける内容になりました。

会員の声、学生会員の声では伊藤様からの補強土工法開発当時の懐かしい思い出と伊藤様の空洞化抑制技術への新しい取り組みについて、新旧の技術者の思いを掲載することができました。

ご多忙の中、編集委員会からの原稿執筆の依頼にご快諾頂き、本号の編集にご協力頂きました皆様に心より御礼申し上げます。

本号担当：梶尾孝之、角田晋相、江崎孝二

IGS日本支部編集委員会(名簿)

委員長	木幡 行宏	室蘭工業大学大学院 工学研究科
幹事	西村 淳	三井化学産資(株) 事業本部
幹事	梶尾 孝之	大嘉産業(株) 産業資材事業部 開発部
委員	江崎 孝二	ユニチカ(株) 不織布事業本部
委員	内村 太郎	埼玉大学大学院理工学研究科
委員	小浪 岳治	岡三リビック(株) 研究開発部門
委員	高橋 真一	(株)大林組 技術研究所
委員	竹本 慎一	(株)クラレ 繊維カンパニー
委員	土橋 和敬	前田工織(株) 環境資材事業本部
委員	角田 晋相	(株)銭高組 技術本部技術研究所
委員	藤城 裕也	太陽工業(株) 国土事業本部
委員	山中 光一	日本大学 理工学部

IGS日本支部会員現在数 (2022年11月末現在)

個人会員 198名 学生会員 7名 特別会員 18社 合計 223名

令和4年11月25日

ジオシンセティックス技術情報(国際ジオシンセティックス学会日本支部・会誌) Vol.38, No.3
発行: 国際ジオシンセティックス学会日本支部

〒112-0011 東京都文京区千石4丁目38番2号 (公益社団法人 地盤工学会内)
事務連絡: 〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255
埼玉大学 工学部 環境社会デザイン学科 内村研究室内
TEL 048-858-9002 FAX 048-858-3573 E-mail secret@jcigs.org